

■プロジェクトコーディネーター

杉原広宣（すぎはら ひろのぶ） Japan creation space monova 代表



1972年埼玉県生まれ。大学卒業後、住宅関連企業を経て、2002年よりモノづくりをする地域に関わるようになり、デザイナーマッチングやPRの企画、運営を担当。その後、JAPANブランド事業などの支援プロジェクトに数多く参画し、企業への商品開発指導などを行う。

2009年にそれまで9年務めた「リビングデザインセンターOZONE」から独立。モノづくり企業のコンサルタントとして、全国各地を飛び回る。

2011年に「作る」と「売る」の間にある「伝える」場が必要としてシェアショールーム「Japan creationspace monova」をオープン。現場感のある時流を捉えた企画やアドバイスで事業者サポートを実践し、これまで個別案件として、約200の事業者の指導実績を持つ。

